

男女共同参画について考えるイベント

みんなでえびなの「男女共同参画」を考えよう！を開催

男女共同参画とジェンダー平等をテーマに、「女性の活躍推進事業所 表彰式」と「男女がともに歩む映画会」を行いました。表彰された「社会福祉法人 星谷会」は、従業員の6割以上を女性が占め、ワーク・ライフ・バランスを実現させるための柔軟な勤務体制や、職員間の協力的なサポート体制が整っているなど、今後、女性の更なる活躍推進が期待できます。また、映画会では「ブレッドウィナー」を上映しました。この作品は、アフガニスタン・タリバン政権下の厳しい現実の中で、「抑圧されても諦めない、少女の勇気と希望」を伝える物語です。男女がともに力を発揮し、自分らしく生きる社会について、今一度考える機会となりました。



©2017 Breadwinner Canada Inc./Cartoon Saloon

(Breadwinner) Limited/ Melusine Productions S.A.

海老名市女性の活躍推進事業所を表彰

市は、女性の能力を活用し、働きやすい職場づくりに取り組む市内事業所を募集・表彰しています。令和7年度は「社会福祉法人 星谷会」を、男女共同参画協議会委員が視察・選考し、令和8年1月17日に表彰式を執り行いました。

社会福祉法人 星谷会

地域の中で暮らす障がいを持たれた方やご家族と共に歩み、関係諸機関と連携を深めながら「暮らす」「活動する、働く」「地域生活を支える」「つながる」を柱に、「施設・グループホーム・在宅・相談」サービスを提供しています。



女性の活躍推進ポイント

- ◆ 女性活躍推進法に基づく行動計画や、次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画を策定し、ワーク・ライフ・バランスを実現させるための柔軟な勤務体制や、職員間の協力的なサポート体制が整っている。
- ◆ パワハラやセクハラの防止に関する規定を策定・周知しており、職場環境の安心・安全確保に積極的に取り組んでいる。

* 過去の表彰事業所 *

株式会社レンブランドホテルマネジメント、株式会社小田急 SC ディベロップメント、株式会社セキ製作所、株式会社小田急エンジニアリング、特定非営利活動法人 grand-mere、サンプラス株式会社、株式会社島忠海老名店、株式会社ハーモニー、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社海老名工場、株式会社正和製作所、イオンリテール株式会社イオン海老名店、株式会社かどや、アツギ株式会社、社会福祉法人中心会、株式会社ハートフルタクシー、株式会社ヤマシンホーム



海老名市男女共同参画協議会委員 イベントの感想



映画を鑑賞し、男女平等な世界を実現させるのは難しいと改めて感じた。海老名市が少しでも男女平等社会となるように、力になればと思います。（今別府）

考えさせられることばかりの物語でした。性によって、様々な差別を受けることも、理不尽に生命を脅かされることも、地球上にはまだあります。誰もが自分らしく生きられる世界をつくっていききたいです。（石井）

おとぎ話のように見えてしまったが、これは現実であり、訴えていることは重い。タリバンに支配され、生きるだけでも大変な人々の現実を痛感した。男女共同参画、人権の視点で、多くの人に観てもらいたい作品です。（福田）

差別なく全員で社会を作ろう、という「男女共同参画」が、「男女共同参画」という分かりにくい言葉ゆえに身近に感じてもらえないもどかしさが、いまだにあります。そんな状況ですが、しっかりと取り組んでいらっしゃる事業所を表彰式というかたちで公表することに、大いに意味があると思っています。（滝口）

本作品では、戦争や差別、暴力、そして自由が制限された社会の中で生きる人々の姿が描かれています。性別によって行動や選択が制限される現実、決して遠い国だけの問題ではなく、同じ時代に生きる私たち自身の社会も見つめ直すきっかけになればいいなと思いました。

今回のイベントが、男女共同参画のテーマでもある、誰もが自分らしく生きられる社会について考える一助となり、自分のバイアスを外し、男女が共に尊重できる環境を創っていくことを目指していければと思います。（山本）

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律の改正

女性活躍推進法の改正を含む「労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律等の一部を改正する法律」（令和7年法律第63号）が令和7年6月4日に成立し、同年6月11日に公布されました。

改正の趣旨

- ◆ 我が国における男女間賃金差異は長期的に縮小傾向にあるが、国際的に見れば依然として差異が大きい状況にある。
 - ◆ 男女間賃金差異の大きな要因の1つとされる管理職に占める女性の割合についても、長期的には上昇傾向にあるが、依然として低い水準に留まっている。
- 女性活躍推進法の期限を10年間延長した上で、以下の見直しを行い、女性活躍の更なる推進を図る。

改正の内容

① 女性の職業生活における活躍に関する情報公表の強化

→男女間賃金差異及び女性管理職比率の情報公表を、常時雇用する労働者の数が101人以上の一般事業主（民間企業等）及び特定事業主（国・地方公共団体）に義務付ける。

② 女性活躍推進法の有効期限の延長

→女性活躍推進法の有効期限（令和8年3月31日まで）を令和18年3月31日まで、10年間延長する。

③ 女性の健康課題

→女性の職業生活における活躍の推進は、女性の健康上の特性に配慮して行われるべき旨を、基本原則において明確化する。



④ 女性活躍推進に関する基本方針へのハラスメント対策の位置付け

→政府が策定する女性活躍の推進に関する基本方針の記載事項の一つに、ハラスメント対策を位置付ける。

⑤ プラチナえるぼし認定の要件の見直し

→女性活躍の推進に関する取組が特に優良な事業主に対する特例認定制度（プラチナえるぼし）の認定要件に、事業主が講じている求職者等に対するセクシュアルハラスメント防止に係る措置の内容を公表していることを追加する。

⑥ 特定事業主行動計画に係る手続の効率化

→特定事業主（国・地方公共団体）の行動計画に係る手続の効率化を図り、取組の実効性を確保する。

女性の場合、結婚や妊娠・出産、子育てなどのライフイベントが、継続的に企業で働くうえで障害となることも少なくありません。

そのため、女性の活躍は企業にとって重要な課題となっており、その基盤をなす女性活躍推進法は高い重要性を持っています。子育てとの両立支援や女性管理職の登用など、女性の能力が最大限に生かされる社会の実現に向けて企業が積極的に取り組みを推進することで、女性の社会参加や職場で活躍できる女性が増え、結果的に労働力不足の解消につながると考えられます。

相談係より

海老名市は、女性相談員による女性のための相談を実施しています。

夫やパートナー男性からの暴力・女性の悩みについて一緒に考えます。



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

女性相談ダイヤル ☎ 046-231-2224

月～金曜日 9時15分～12時、13時～17時15分

※祝日・休日・年末年始除く ※緊急時は警察へ連絡してください



発行 海老名市 市民相談課 人権男女共同参画係

電話 046-235-4568（直通）

*市HP (<http://www.city.ebina.kanagawa.jp>)でも閲覧できます。

*ご意見・感想は市HPのお問い合わせフォームよりお送りください。



海老名市
住みたい 住み続けたいまち



男女共同参画